

町民憲章

- 美しい自然に恵まれたまち徳地を守りましょう
- 健康で明るくたくましいまち徳地を育てましょう
- 勤労を尊び活気のあるまち徳地を伸ばしましょう
- 伝統と文化のかおるまち徳地を高めましょう
- きまりを守り人の^{なご}和むまち徳地を築きましょう

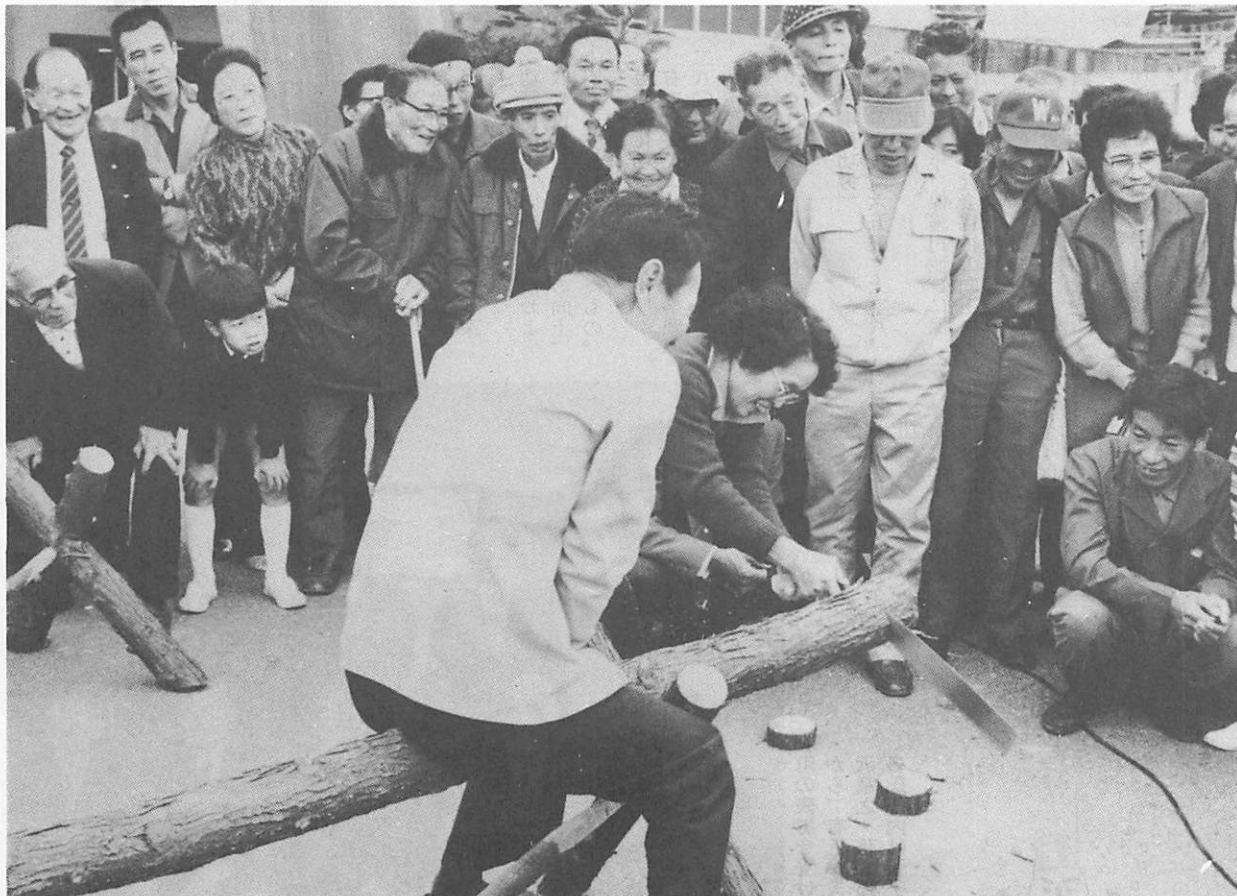
No. 326

発行 徳地町

編集 徳地町企画室

印刷 今澄印刷

毎月5日発行



▲徳地町農林業まつりでの木材玉切り競技

おかあさん がんばる

11月21日、山村開発センターを主会場に行われた徳地町農林業まつりでは、農林産物などの品評会や即売会などいろいろな行事が催されました。山村開発センター前広場で行われた木材玉切り競技には女性も参加し、男性に負けじとがんばっていました。（関連記事は写真だよりに掲載）

主な内容

- ②……おめでとう 県選奨・町表彰・昭和57年度納税表彰
- ③……年末年始の交通事故防止・師走の町にご用心
- ④⑤……町の財政状況の公表
- ⑥……農業委員会委員の担当地区が決まりました・国保一口メモ・年金シリーズ②
- ⑦……婦人団体実績発表大会・改正された最低賃金
- ⑧⑨……写真だより
- ⑩⑪……学校教育だより・社会教育だより
- ⑫……スキムミルクを飲んでみませんか（保健婦コーナー）
- ⑬⑭……お知らせ・文芸など

おめでとう

県選奨・町表彰

各分野で功労のあったかたがに贈られる、県選奨受賞者が決まり、十一月二十四日、県自治会館で選奨式が行われ、徳地町からも次のかたがたが受彰されました。

また、徳地町でも、十一月四日徳地町表彰条例に基づき六人のかたがたが表彰を受けられました。

山口県選奨

〔自治功労者〕

渡辺博忠氏

(六八歳)

元徳地町議会議長
・大字八坂一二二

三

〔功績〕多年地方自治に尽くされたもの。

徳地町表彰

〔自治功労〕

河野律夫氏(七一歳) 大字深谷一三

〔功績〕多年、徳地町助役および収入役として住民福祉の向上と町政の発展に尽くされたもの。

〔芸術文化功労〕

有近律夫氏(八一歳) 大字堀二八〇七

〔功績〕多年にわたり創作活動を通じ郷土文化の振興とふるさとづくりに尽くされたもの。

〔社会事業功労〕

中沢竜之氏(六五歳) 大字八坂一二四二

〔功績〕多年、保護司並びに保育所長として社会福祉の向上に尽くされたもの。

〔教育功労〕

藤井邦義氏(七〇歳) 大字山畑一四〇九

〔功績〕多年、教育委員会教育長として教育の振興に尽くされたもの。

〔衛生事業功労〕

藤本卓二氏(七四歳) 大字堀一七四五

〔功績〕多年、学校歯科医として児童生徒の体位向上と学校保健の振興に尽くされたもの。

〔産業功労〕

金子保良氏(七五歳) 大字堀一二四六

〔功績〕多年、獣医師として家畜防疫および生産増殖業務を通じて畜産の振興の向上に寄与されたもの。



▶町の表彰を受けられた(前列左から)有近律夫・河野律夫・中沢竜之・藤井邦義・藤本卓二の各氏円内は金子保良氏



昭和57年度

納税表彰

十一月十一日から十七日の間に「税を知る週間」で、納税に貢献されたかたがたに對しての表彰が、十一月十七日、山口県防府総合庁舎で行われました。徳地町内で受彰されたかたは次のとおりです。

■防府県税納税貯蓄組合連合会長 表彰

千々松峯雄氏 島地三五八

(島地納税貯蓄組合)

〔功績〕

昭和四十七年三月組合長に就任以来、組合員をよく掌握し納税思想の高揚に努められるとともに納期内納付に努力され、また、連合会役員として同会のため貢献されているもの。

岡崎芳子氏 堀一八九九

(割烹旅館芳の屋)

〔功績〕

平素から料理飲食等消費税に對し深い理解があり、適正な期限内申告納入に努め、良好な納税成績をあげていることは特別徴収義務者として他の模範となるもの。





年末・年始の交通事故防止

交通安全は ゆとりと思いやりの心から

街は人の波、道路は車の洪水。街全体が何となく気ぜわしくなるのが十二月です。

その気ぜわしさのなかで、ややもすると、わたしたちは「心のゆとり」を見失いがちです。

交通事故防止——ドライバーにとっても、歩行者にとっても大切なのは「心のゆとり」とお互いに相手の立場を尊重する「思いやりの心」です。

年末から年始にかけての交通事故を防止するためにも「ゆとりと思いやりの心」をもって安全運転、安全走行を心掛けましょう。

スピードの出し過ぎは
“自殺行為”

最近の交通事故死亡原因のなかで目立つのは、制限速度を超えたスピードの出し過ぎによる事故が大幅に増えていることです。

「スピードの出し過ぎは事故につながる」ということを心に銘記し、制限速度内で走ることを心掛けましょう。

飲酒運転防止は
「三ない運動」の実践から

年末から年始にかけては、何かとお酒を飲む機会も多くなります。

この時期、ドライバーの方に特に注意してもらいたいのが飲酒運転です。▽飲んだら乗らない。▽乗るなら飲まない。▽乗るなら飲ませない。ぜひ、この「三ない運動」を実践してください。

このほか、どんな事態にも対応

できるよう常に「ゆとり」をもって運転をしましょう。

また、歩行者も年末になると気分的にあわだかしくなります。はやる気持、あせる気持は禁物です。「自らの安全は自らの手で」を合言葉に、交通事故に遭わないように注意しましょう。



師走の町に「用心」

歳末防犯で明るい正月を

今年も残り少なくなりました。

年の瀬になると、商店、職場、家庭ともあわただしくなり、つい不用心になります。

ドロボウは、この時期をねらっています。スーパー、商店街などでの人ごみや銀行、郵便局等の金融機関周辺では、特に注意が必要です。

うっかり、大切な事業資金やボーナスをとられては、楽しい正月を迎えられなくなります。細心の注意

交通死亡事故発生の特徴 (県、10月末現在)

●県道、市町村道での発生が増加した

高速度	国 道	県 道	市町村道
1人 (0.9%)	52人 (49.1%)	31人 (29.2%)	22人 (20.8%)

●交差点やカーブでの事故が多い

交 差 点	カーブ
34人 (32.1%)	31人 (29.2%)

●人対車両の事故が増加した

本年33人(31.1%)、前年対比9人増

●老人の事故が増加した

本年33人(31.1%)、前年対比4人増

◎金融機関への預金や引き出しに

は
○なるべく二人以上で行きましょう。特に、お年寄りがお金を持つて一人歩きをするのは危険です。

○金融機関周辺では、周りの人の動きに注意しましょう。ドロボウは「金融機関から出る人は大金を持っている」と思っている

ます。

○一見して大金を持っていることがわからないくふうをしましょう。

○現金入りのバッグや袋を手におさげして歩くのは危険です。抱え込むようにしっかりと持ちましょう。

○ドロボウは相手の気をそらし、そのすきにひったくるものです。付近で騒ぎがあったり、体をぶついたりする者があるときは特に気をつけてください。

◎買い物や人ごみの場所へお出かけのときは

○ドロボウは財布をねらっています。財布を口の開いた買い物カゴや手提げ袋の中に入れておくのは不用心です。

○ズボンの後ポケットに財布を入れた人をよく見かけますが、人ごみではもっとも危険なことですからやめましょう。

○車で出かけたときは、ちょっとした間でも、財布や貴重品を車内に置いたまま車から離れてはいけません。車を離れるときは、必ずドアロックをしておきましょう。

◎防犯ブザーを活用しましょう

警察では、防犯ブザーをあっせんしています。これは、手の中に入る小型なもので、ひもを引くと大きな音を出し、通行中の人に協力を求めるものに役立ちますのでお勧めします。ご入用の方は、最寄りの警察署へご相談ください。

町の財政状況の公表

昭和56年度決算の概況・昭和57年度上半期予算執行状況

町民のみなさんに、町財政の実態をご理解いただくため、毎年2回町財政状況の公表を行っています。今回は、昭和56年度決算の概況と昭和57年度上半期の予算執行状況、その他参考事項をお知らせします。皆さんの町政に対するご理解とご協力をお願いいたします。

昭和56年度 一般会計決算の概況

科 目	歳 入 (予算現額計 3,467,483千円 収入済額計 3,494,369千円)		
	1	5	10億
町 税	363,448千円	378,763千円	
地方交付税	1,175,227千円	1,198,708千円	
分担金及負担金	67,313千円	65,864千円	
国庫支出金	616,935千円	602,402千円	
県支出金	208,042千円	210,027千円	
財産収入	91,985千円	87,896千円	
繰越金	204,826千円	204,826千円	
諸収入	155,500千円	160,357千円	
町 債	491,200千円	485,600千円	
そ の 他	93,007千円	99,926千円	

科 目	歳 出 (予算現額計 3,467,483千円 支出済額計 3,380,858千円)		
	1	5	10億
議 会 費	56,908千円	55,793千円	
総 務 費	544,264千円	535,997千円	
民 生 費	631,595千円	618,972千円	
衛 生 費	97,523千円	94,450千円	
農林水産業費	403,105千円	394,057千円	
商 工 費	71,038千円	67,619千円	
土 木 費	514,902千円	501,594千円	
消 防 費	52,830千円	51,678千円	
教 育 費	519,382千円	506,254千円	
災害復旧費	246,251千円	231,220千円	
公 債 費	323,407千円	323,224千円	
そ の 他	6,278千円		

昭和56年度 各会計別決算概況

(単位：千円)

会 計 名	予算現額 (歳入・歳出)	決 算 額		歳入歳出 差引残高
		歳 入	歳 出	
一 般 会 計	3,467,483	3,494,369	3,380,858	113,511
国保事業勘定	542,600	523,250	513,373	9,877
国保直診勘定	3,702	2,704	2,678	26
住宅資金貸付 業	29,676	29,733	29,675	58
同和福祉援助 資金貸付事業	2,032	2,225	2,032	193
交通災害共済 業	6,753	7,070	6,646	424
計	4,052,246	4,059,351	3,935,262	124,089

昭和56年度末 公有財産の概況

1. 土地及び建物

区 分	土 地 (地 積) m ²	建 物 (延 面積) m ²
1. 総 務 関 係	10,179	5,079
2. 教 育 関 係	140,228	28,790
3. 民 生 関 係	12,126	3,684
4. 農 林 関 係	19,236	3,200
5. 保 健 衛 生 関 係	15,125	847
6. 施 設 関 係	17,141	6,759
7. そ の 他	6,902	168
合 計	220,937	48,527

2. 山 林

土地の権利区分		面 積 (ha)	立 木 (m ³)
所 有	1. 直営林地	3,297	224,671
	2. 分収林地	4,742	338,909
	3. そ の 他	377	38,032
	小 計	8,416	601,612
分 収		0	0
その他の権原によるもの		0	0
合 計		8,416	601,612

昭和57年度特別会計予算執行状況

(昭和57年9月30日現在)

(1) 歳 入

(単位：千円)

会 計 名	現計予算額	執 行 額	執行率(%)
国民健康保険 (事業勘定)	581,476	193,839	33.3
〃 (直診勘定)	3,392	433	12.8
住 宅 資 金 貸 付 事 業	22,241	1,560	7.0
同和福祉援護資金貸付事業	1,946	194	10.0
交 通 災 害 共 済 事 業	5,703	4,213	73.9
計	614,758	200,239	32.6

(2) 歳 出

(単位：千円)

会 計 名	現計予算額	執 行 額	執行率(%)
国民健康保険 (事業勘定)	581,476	207,037	35.6
〃 (直診勘定)	3,392	1,323	39.0
住 宅 資 金 貸 付 事 業	22,241	6,492	29.2
同和福祉援護資金貸付事業	1,946	216	11.1
交 通 災 害 共 済 事 業	5,703	3,185	55.8
計	614,758	218,253	35.5

町債の状況(昭和57年9月30日現在)

(単位：千円)

区 分	現 在 高
1. 一 般 公 共 事 業 債	34,484
2. 一 般 単 独 事 業 債	127,586
3. 公 営 住 宅 建 設 事 業 債	339,064
4. 義 務 教 育 施 設 整 備 事 業 債	151,765
5. 辺 地 対 策 事 業 債	206,042
6. 災 害 復 旧 債	201,448
7. 過 疎 対 策 事 業 債	1,087,954
8. 同 和 対 策 事 業 債	330,654
9. 財 政 対 策 債	17,100
10. 都 道 府 県 貸 付 金	42,900
11. 公 有 林 整 備 事 業 債	417,499
12. 厚 生 福 祉 整 備 事 業 債	23,662
合 計	2,980,158

一時借入金の状況

(単位：千円)

昭和57年9月30日現在	140,000
--------------	---------

昭和57年度一般会計予算執行状況

(昭和57年9月30日現在)

(1) 歳 入

(単位：千円)

科 目	現 計 予 算 額	執 行 額	執行率 %
1. 町 税	382,030	233,002	61.0
2. 地 方 譲 与 税	41,200	11,019	26.7
3. 自動車取得税交付金	36,000	15,959	44.3
4. 地 方 交 付 税	1,245,000	851,069	68.4
5. 交通安全対策特別交付金	700	0	0
6. 分 担 金 及 負 担 金	60,038	21,914	36.5
7. 使 用 料 及 手 数 料	16,070	7,586	47.2
8. 国 庫 支 出 金	570,054	55,668	9.8
9. 県 支 出 金	164,657	9,624	5.8
10. 財 産 収 入	159,456	4,225	2.6
11. 寄 附 金	2	0	0
12. 繰 入 金	111,512	0	0
13. 繰 越 金	101,916	101,916	100.0
14. 諸 収 入	128,465	50,418	39.2
15. 町 債	420,000	0	0
合 計	3,437,100	1,362,400	39.6
繰 越 明 許 費	23,343	19,179	82.1

(2) 歳 出

(単位：千円)

科 目	現 計 予 算 額	執 行 額	執行率 %
1. 議 会 費	57,646	27,583	47.8
2. 総 務 費	433,148	179,495	41.4
3. 民 生 費	611,693	189,408	31.0
4. 衛 生 費	91,374	34,725	38.0
5. 農 林 水 産 業 費	323,417	114,899	35.5
6. 商 工 費	152,754	5,690	3.7
7. 土 木 費	402,271	82,937	20.6
8. 消 防 費	37,282	6,577	17.6
9. 教 育 費	748,766	252,835	33.8
10. 災 害 復 旧 費	180,168	44,176	24.5
11. 公 債 費	374,421	182,322	48.7
12. 諸 支 出 金	6,916	0	0
13. 予 備 費	17,244	0	0
合 計	3,437,100	1,120,647	32.6
繰 越 明 許 費	23,343	23,313	99.9

■保一口メモ

国保でみてもらえないもの
制限されるもの

国保でみてもらえないもの

(1) 単なる疲労やけん怠
ちよつと疲れたからビタミン

注射を、
というわけにはいきま
せん。

(2) 美容のための整形

鼻を高くする手術や二重まぶ
たなどの手術等はだめです。

(3) 正常な妊娠・出産

異常出産の場合は診療をうけられます。経済的理由に基づく人工妊娠中絶は保険ではできません。

(4) 健康診断

なんの症状もないのにうける

検査や健康診断はだめです。

(5) 予防注射

(6) 仕事上での病気、けが

仕事の上で病気になったりけ

がをし、労働基準法や労災保険

の適用をうける場合は、国保では診療をうけられません。



農林業委員会委員の

担当地区が決まりました

農業委員会では業務の円滑な推進を図るため、委員の各担当地区を次のとおり決め、農業委員会に關係のあるいろいろな問題について、皆さんからのご相談に応じることにしています。

- 農地転用に伴う申請手続、農業者年金に関する問題
- 農地取得資金の借入問題など
- その他農業委員会に関係する

農業委員の担当地区

委員氏名	住 所	電 話 (有線)	担 当 地 区
小畑吾作	大字柚木	8-0220 (7262)	川上、猿岡、中野、刀迫、大内谷、小刈
久 幸 久	〃	8-0402 (7445)	高嶺、柚木、滑、大土路、横山
児玉武男	大字野谷	6-0951 (5945)	笹ヶ滝、祖父、出合、北谷、下野谷、中村、上野谷
斉藤 武	大字船路	6-1404 (5236)	御馬、屋敷、岡方、上河内、下庄
中山 陟	〃	6-1406 (6176)	大月、船路東、中央下、中央中、中央上
岡崎文夫	大字引谷	6-0163 (5373)	夏焼下、夏焼中、夏焼上、瀬戸原
吉松利一	〃	6-0238 (5419)	川口下、川口上、刈干、中村下、中村中、中村上戸称
田戸定文	大字三谷	6-0477 (5737)	野々井、国木、渠垣、神原、奈良原、木地屋、奥谷、羽高、桃木、硯畑
河村義正	大字八坂	6-0748 (5892)	下八坂下、下八坂中、下八坂上、三谷川下、三谷川中、三谷川上、上八坂下、上八坂上、三谷川団地
増田健一	大字小古祖	2-0315 (3157)	茂知木、中河内、中屋敷、御所野、深谷、才契、上市、市、片山
涸水 定	大字 堀	2-0592 (3325)	才谷、関、伏野上、伏野下、中村、須路上、須路下、旭、堀、本町、西川
堀田友明	〃	2-1268 (3546)	上佐、上庄方、下庄方、漆尾、二の宮、関作、志手原、沖原東、沖ノ原西、古森、船津上、船津中、船津下
山下銀一	大字岸見	2-0834 (3696)	新田上、新田下、西大津、徳行、土井、樋ノ口、麻生、野尻
橋岡哲夫	大字島地	4-0716 (4706)	仕出ノ木、上市、中市、下市、石曾根、中村、矢井、下畑屋、大久保
原田五郎	大字藤木	4-0682 (4844)	下藤木、中藤木、上藤木、立石、小河内、中畑
中村吉人	大字上村	4-0455 (4535)	上村、西畑、庭場、西村、大町、島地団地、下畑大野、白谷
藤原末治	大字 串	4-0750 (6783)	山の奥、上串1区、上串2区、下串1区、下串2区、通内1区、通内2区、浅木
藤井 巧	大字鶴河内	4-0731 (6541)	上角1区、上角2区、鶴、安養地1区、安養地2区



国保で制限されるもの

(1) けんかやよっぱらいなどでけ

がをしたり病気になった場合

(2) 自分でわざとした行動あるいは犯罪行為で病気になったりけ

がをしたとき。

(3)お医者さんの指示にしたがわなかったとき。

※交通事故でけがをしたら、必ず
国保係へ届け出てください。

国民年金シリーズ②

国民年金の保険料の
免除期間は追納ができます

です。

免除期間のある人は、できるだけ納めておいたほうが年金を受けるときに有利です。

■年金額の比較

・二十五年納めた人

五十六万五千五百円

・十五年締め十年免除の人

四十一万四千七百円

・二十五年免余の人

十八万八千五百円

町内の6婦人団体が活動を発表

婦人団体実績発表大会

第十三回徳地町婦人団体実績発表大会が、十一月十一日山村開発センターで開催されました。町内の六婦人団体が、各グループの活動を発表し、お互いに連携をとりながら、町づくりの推進に寄与しようという目的で、毎年一回大会が開催されています。この日は、開会行事につづいて六人の代表者による意見発表があり、串婦人会から「串地区社会教育団体連絡協議会が結成され、老人の敬愛運動、青少年の健全育成などを地域ぐるみですすめている」という実践発表もありました。防府保健所の吉崎和子所長の、「健康の目やす」と題する講演、午後は「高齢化社会における婦人の生き方」をテーマに全体協議がなされ、充実した大会になりました。



▲婦人団体実績発表大会

各団体の活動発表に聴き入るみなさん

改定された最低賃金

ことし改定された最低賃金をご存じですか。山口県内の工場・事業所に働く従業員の人たちに適用されることしの最低賃金は、別表のとおりです。これに足りない給料を支払うことは最低賃金法の違反となります。詳しいことは、山口労働基準局（☎山口22-1144）か防府労働基準監督署（☎防府22-2405）へお尋ねください。

山口県の最低賃金

昭和57年改定

業 種 (又は作業)	一般の労働者 1 日	時間給の労働者 1 時 間
機械・金属製品・自動車整備	3,557円	445円
電気機械器具	3,337円	418円
木材・木製品・家具類	3,432円	429円
出版・印刷	3,375円	422円
窯業・土石製品	3,595円	450円
窯業のうち萩焼など陶磁器	3,358円	420円
食 料 品	3,294円	412円
食料品のうち清掃など軽作業	3,149円	394円
卸売・小売	3,429円	429円
卸売小売のうち清掃など軽作業	3,276円	410円
織 維	3,285円	411円
繊維のうち雇入後6ヵ月未満 糸切りなど軽作業	3,116円	390円
上記以外の業種	3,017円	380円

(注) 最低賃金のうちには皆勤手当、精勤手当、家族手当、通勤手当は算入されません。

生命保険と税金

支払額に応じ所得税から控除されます

生命保険に加入し、保険料を支払っている人は、所得税を計算する際に年間の支払い保険料の額に応じて、年間所得金額から一定額が控除されます。

そこで、生命保険料の控除を受けるための手続きなどについて見てみましょう。

（生命保険料の控除を受けるための手続き）
生命保険料の控除を受けるための手続きは、サラリーマンの場合は、年末調整の際に控除を受けま

すので、「給与所得者の保険料控除申告書」に必要事項を記入して、年末調整の時までに勤務先に提出してください。サラリーマン以外の人は来年二月十六日から始まる確定申告の時に「確定申告書」に必要事項を記入して提出します。ただし、いずれの場合も支払った保険料が一契約で年間九千円を超えるときは、保険会社などが発行する払込証明書が必要です。

（生命保険料の控除額）
控除額は下表のとおりです。

支払保険料に対する税の控除(年間)

1年間に支払った保険料	控 除 額
25,000円以下	全 額
25,000円を超え 50,000円以下	支払保険料の1/2 + 12,500円
50,000円を超え 100,000円以下	支払保険料の1/4 + 25,000円
100,000円を超え る場合	50,000円

ただし、保険期間が五年未満の生命保険など、いわゆる貯蓄型保険の保険料は、控除の対象になりません。また、その年に生命保険契約に基づいて受け取った剰余金や割戻金は、支払った保険料から差し引くことになっています。



サイクリングで史跡探訪

10月31日、出雲地区子ども会育成連絡協議会の主催で“正しい自転車の乗り方をマスターしよう・史跡探訪とお年寄りに学ぼう”とサイクリングの集いが、山村開発センターから上村までのコースで行われました。参加した約20人の子供たちは、月輪寺薬師堂、雨田草堂など史跡を訪ね、また、老人福祉センターではお年寄りからいろいろ昔の話を聞くなど、元気いっぱい秋の日差しをうけサイクリングを楽しみました。

写真だより



老人大学校を開校

十一月二日、徳地町老人福祉センターで老人大学校の開校式が各地区老人クラブ会長二十一人と第一回めの参加クラブ（引谷老人クラブ）約三十人が出席して行われました。この老人大学校は、町社会福祉協議会の主催で、講師を招いて「生きがいのある老後を創造する」ための学習をしようというもので、各地区の老人クラブごとに行われます。



空き缶などの投げ捨てはやめようと 立看板を設置

“空きカン・空きビンの投げ捨てはやめましょう”と11月18日、徳地町自治会連合会・徳地町環境衛生推進協議会・徳地町とが町内6カ所に空き缶などの投げ捨て防止を呼びかける立看板を設置しました。



秋に歌う

～小学校と中学校の音楽祭を開催～

恒例の小学校と中学校の音楽祭がそれぞれに開催され、児童、生徒たちが、日ごろ練習した歌や演奏の成果を披露しました。小学校音楽祭は11月2日中央小学校を会場に町内8校から約340人が、また、中学校音楽祭は、11月13日町内5校から約220人が参加して行われました。

三谷婦人消防クラブへ軽可搬消防ポンプを交付

日本消防協会から三谷婦人消防クラブへ軽可搬消防ポンプが交付され、その伝達式が11月15日、消防団長らが出席し三谷生活改善センターで行われました。三谷婦人消防クラブ員8人を代表して会長の永久ミチヨさんが、「訓練にはげんで地域の消火活動に貢献したい」とお礼の言葉を述べました。



お年寄りといっしょにお勉強

～三谷小学校祖父母参観日～

11月15日、三谷小学校で祖父母参観が行われました。この行事は、地区のお年寄りと子供たちとのふれあいを深めようと3年前から始められたものです。当日は、地区のお年寄り約25人が学校を訪れ、子供たちとの話し合いや似顔絵書き、音楽会のあと、防府教育委員会押方敏春先生の指導でお年寄りといっしょに版画作りを楽しみました。



昭和57年度

第8回徳地町社会福祉推進大会を開催

11月24日、第8回徳地町社会福祉推進大会が、徳地町と徳地町社会福祉協議会の主催で、山村開発センターに関係者約150人が参加して開催されました。大会は、開会行事に続いて体験発表（「給食サービスを始めて」民生委員婦人部長弘中セツ子さん）や講演（「高齢化社会を迎えて」県民生部援護老人課長寺田幹生さん）があった後、ボランティア精神を生かして地域福祉を推進し、「あたたかいふるさとづくり」にまい進しようと大会宣言を採択して終了しました。なおこの大会で表彰されたかたがたは次のとおりです。（敬称略）

◎徳地町社会福祉協議会会長表彰 故 村田智恵子（交通遺児の福祉向上のため多額の寄附をされたもの）▶中央小学校（歳末助け合い募金に協力され福祉教育の思想普及に寄与されたもの）



にぎわった徳地町農林業まつり

11月21日、山村開発センターと中央小学校を会場として、徳地町・徳地町農業協同組合・徳地町森林組合の主催で行われ、農林産物の品評会と即売会、手作り食品の展示即売、わら工品競技大会など多彩な催しがあり、早朝から約1,500人の人出でにぎわいました。農林産物および錦鯉品評会で表彰されたかたがたは（優秀賞以上）は次のとおりです。（敬称略）

■農林産物の部 ◎徳地町長賞〔最優秀〕須路、前田包祐（つくねいも）▶船東、原勝代（生しいたけ） ◎徳地町農業協同組合長賞〔優秀〕串、藤本薫（大根）▶須路、福田富美子（つくねいも）▶滑、弘中忠義（わさび）▶西大津、松尾線次（白菜）▶夏焼中、原田豊（栗）▶夏焼上、田辺唯治（栗） ◎徳地町森林組合長賞〔優秀〕船東、藤井美津枝（生しいたけ）▶船東、原久俊（乾しいたけ）▶鯖、山本忠一（ナメコ）

■錦鯉の部 ◎徳地町長賞〔最優秀〕関、井原利章（紅白）〔優秀〕旭、田立啓輔（3色）▶島地、山県桂樹（3色）▶船東、河野祐延（かわりもの）▶片山、中山晚翠（紅白・3色）▶志手原、奥林俊明（紅白）



▲井上県教育長の激励を受ける



▲高学年の音楽の勉強

昭和五十六年度から二カ年間にわたって八坂中学校で研究を進めてきていた「ゆとりある充実した教育課程の推進」の主題について授業公開、研究発表、分科会による研究協議が熱心に行われました。とくに、生徒の身近にある地域教材（ふるさと教材）をどのように学習の中に組み入れ、生徒の学習意欲を高め、分る授業をどう展開するかということを中心にして、研究協議が重ねられ、町内の中学校の先生方にとって収穫の多い研究会となりました。

教育課程

会場 八坂中学校

学校教育だより

町教育委員会
研究指定校の発表

～井上県教育長の激励を受ける～

へき地集合学習 十一月十日

会場 袖野小学校

昭和五十六年度より徳地町へき地教育の活性化をめざして進めてきている集合学習の成果を発表しました。

午前中は二時間の授業公開、研究発表を行い午後は低・中・高学年、PTAの四つの分科会を設けて研究協議を行いました。

井上県教育長も新南陽市からの帰路わざわざ会場校の袖野小学校に立ち寄られ、県内各地より参加した約百五十人の会員を激励され、袖野小学校の合唱、袖野小の太鼓の力こもった演技に温かい拍手をいただきました。

▼低学年の図工 おばけ作り



島文科大学教授 吉元勇先生の指導講話をいただき、実り多い研究会となりました。

徳地ふるさと

学習の紹介その(3)

ふるさとの歴史を
たずねる全校遠足

島地中の実践より

島地中学校では「徳地ふるさと学習」を教育課程の特別活動（学校行事）に位置づけ、ふるさとの歴史をたずねる全校遠足を行いました。

徳地手すき和紙——雨田草堂——出雲大社周防分院——月輪寺——フジレディス徳地工場——という道順で行いました。

事前に学校でふるさと学習の意義、地図、島地史年表、解説文などをとじた学習プリントをもとにおおよその学習をして出発。学校でまとまって見学するふるさと学習は生徒にとって関心や興味もあり充実した一日となりました。

その印象を高菅奈緒美（二年生）さんは次のように述べています。

去る十月七日、私たち島地中の九十九人はふるさと巡りの遠足へ出かけました。

初めに行ったのは、矢井の千々松さんのところで、実際にはすいておられませんが、お話を聞いたり、仕事場を見せていただきました。仕事場の天井には今でも竹が何本も「いかだ」のようにくんでありました。昔のままの仕事場で、昔ながらの和紙がこの島地で作られているということは、

とてもうれしく、誇りに思われました。（中略）次に、小学校のすぐ側にある「出雲大社周防分院」へ行き私の住んでいるところの近くにある「月輪寺」へ行きました。月輪寺は、山口県で最古の木造物だということです。お堂の中に入ると四天王にかこまれた中に厨子がおかれてありました。そのすばらしさの中にかくれたように、すみの方にうちわのような木物がうつすらと見えました。それは「焼き仏」というかわった仏様でした。顔が極端に細長く、まつ黒な仏様まさかと思われるほど変わった形の仏様でした。

もう一つ気になったのは、柱にあるたくさん傷。これは、のろいぐが打たれてあったとだそうです。五本以上ある大きな柱に数えきれないほどありました。鎌倉時代から建っているこの建物にある傷は、だが、どんなうらみを持つてのろいぐを打ったものなのか、考えると背中あたりにぞくぞくしてくるようでした。

最後に行ったのは、フジレディス。近所のおばさんが何人も仕事をしておられました。みんな、すごい速さで下着を縫っていきます。初めてのふるさと学習。私は、これらの遺跡をとてもうれしく、ほこりをもって見回しました。

また、渡辺徳子（三年生）さんは「三年生なので来年の史跡見学には参加できませんが、この史跡見学をずっと続けて、皆が史跡や歴史を大切にすることを養えたらいいなと思います」とこのふるさと学習への期待を述べています。

社会教育だより

文化の日を中心に 各種文化行事を開催

昭和五十七年徳地町文化展が十一月一日から三日までの間、徳地町山村開発センターで開催されました。

今回は、書道、写真、絵画、工芸、短歌、俳句、生花など計三百十三点が出品されました。

三日の文化の日には、三世代交流芸能大会が開催され、徳地人形浄瑠璃、柚野小太鼓、八坂小PTAコーラス、詩吟や琴の演奏、婦人会の舞踊、民謡、三弦演奏などさらに本年は芝居「義経千本桜道

行の段」や楽団演奏も加わり盛大に行われ、また、お茶席もあり文化祭にふさわしい行事でにぎわいました。

文化展の入賞者次のとおりです。(敬称略)

◎書道の部

町長賞 齊藤美加恵
議長賞 藤田凌光
教育長賞 河村美恵子
文化協会長賞 松原久美子

◎写真の部

入選 林達雄

◎絵画の部

町長賞 滝川宣
議長賞 福田良子
教育長賞 玉井忠子
文化協会長賞 玉岡光江

◎工芸の部

町長賞 林寛一
議長賞 林達雄
教育長賞 有井良一
文化協会長賞 杉井政重

◎短歌の部

町長賞 松本郁江
議長賞 有近愛子
教育長賞 原田サワエ
文化協会長賞 重田文子

◎俳句の部

町長賞 下瀬常子
議長賞 大林英子
教育長賞 赤木大
文化協会長賞 森氏辰喜



▲三世代交流芸能大会



▲駅伝閉会式

14チームが 健脚を競う

第28回徳地町内駅伝大会

恒例の徳地町内駅伝大会が十一月十四日に中学校七チーム、高校一チーム、一般六チームが参加して開催されました。

井上町長の号砲一発、役場前を午前九時四十分スタート、八坂中学校を折り返し、さらに島地中学校折り返しの七区間で健脚を競いました。

結果は次のとおりです。

◎中学校の部(数字は順位)

①八坂中A(二時間三十三分四秒) ②堀中A(二時間三十八分一二秒) ③串中(二時間三十八分三三秒)

◎区間賞(数字は区間)

①河村郁成(八坂) ②伊藤貢(八坂) ③藤本猛(堀) ④末富裕次(八坂) ⑤波田快典(八坂) ⑥田原忠男(串) ⑦松田靖(八坂)

◎高校の部

佐波高等学校(二時間三十三分三秒)

◎敢闘賞

篠原清・湯原裕士

◎一般の部(数字は順位)

①八坂中OB(二時間四十九分四五秒) ②島地青年団(二時間五十二分四〇秒) ③柚野青年団A(二時間五十六分五〇秒)

◎区間賞(数字は区間)

①藤本圭三(島地) ②中原秀樹(八坂) ③藤永秀喜(柚野) ④木村良一(柚野) ⑤山田孝志(八坂) ⑥山本泰志(島地) ⑦小田幹男(串)

各地区で 体育祭を開催

秋の農作業も終わった十一月、公民館、自治会の主催で地区体育祭が開催され、運動会や球技大会で楽しい一日を過ごしました。

◎出雲地区体育祭(10月31日)

球技大会
ソフトボール 優勝 庄方
バレーボール 優勝 二の宮
ゲートボール 優勝 伊賀地
八坂地区体育祭(11月7・21日) 球技大会

▼千石岳頂上で「ヤッホー」



千石岳登山コースで 歩こう大会

参加者全員が踏破

第四回歩こう大会が十一月二十三日に、串の千石岳登山コースで行われました。

串中学校に集まった参加者百七十人は、元気いっぱい往復十キロのコースを歩きとおしました。

◎島地区体育祭(11月14日)

運動会 優勝 山畑地区
地区別対抗 優勝 山畑地区

◎串地区体育祭(11月7日)

運動会 優勝 釣山地区
地区別対抗 優勝 釣山地区
運動会の予定が雨天のため部落対抗の親ばくバレーボール大会に変更されました。

◎柚野地区体育祭(11月3日)

ソフトボール 優勝 引谷
バレーボール 優勝 船路

献血にご協力を

■献血はお互いの善意で

多くの人の生命を救う血液は、皆さんの善意による献血に頼るしか方法がありません。町では次の日程で献血を行います。皆さんの善意をお待ちしています。

■日 程

月 日	場 所	時 間
12月18日(土)	徳地町役場前	8:30~11:30
	佐波高等学校	13:00~15:00

■献血で健康チェックができます

赤十字血液センターでは、献血者の健康管理を目的とした「検査サービス」が実施されています。血液中のコレステロール量など6項目について生化学的検査を行い、すべての人に通知されます。このように献血をすると、そのときの簡単な健康状態がチェックできるわけです。しかし1回きりの検査では不十分ですので、定期的に献血していただくことをこうした意味からもおすすめします。

健康づくり第11号クイズ当選者

ご応募ありがとうございました。9人の応募があり、うち正解者は5人でした。当選者は次のとおりです。(敬称略)

石曾根 井上圭子20歳 屋敷 藤原スミエ53歳
下八坂下 山本沢子58歳

◎クイズの正解(問題は健康づくり第11号をご覧ください)

問1…3 問2…2 問3…3

工業統計・エネルギー消費構造統計調査にご協力を!

製造業を営む事業所を対象として、12月31日現在で工業統計調査とエネルギー消費構造統計調査が実施されます。このたびは、特定の業種を除く3人以下の事業所は調査の対象となっておりませんが、確認のための調査は行われます。調査をお願いする製造事業所には、年末年始にかけて調査員が調査票を持って伺いますので、ご協力をお願いします。なお、記載された内容については、統計法により統計以外の目的には使用されませんが、ありのまま記入して下さるようお願いいたします。

保健婦コーナー

スkimミルクを飲んでみませんか?

今年の五月号の広報で「牛乳、スkimミルクを飲みましょう」という話を載せました。今月は、特にスkimミルクについての話をしましょう。

徳地町の傾向として、まだ、牛乳、スkimミルクを飲んでいない人は、県平均と比べて少ないようです。特に、中・高年以後の人の骨折も、カルシウム不足が原因のようです。

牛乳とスkimミルクの成分を比較したのが下の図です。

スkimミルクは、牛乳よりたん白質、糖質、カルシウムが多くなっています。反対に、脂肪とエネルギーの成分は少なくなっています。このことは、太り過ぎの人や中・高年の人には、牛乳よりもむしろスkimミルクを飲んだほうがよいといえます。

スkimミルク大さじ四杯を牛乳一本分(200cc)の湯、または、水で溶いて牛乳と同じ濃度にしたものです。

ろな料理に「かくし栄養」として、少量いれるとカルシウム補給になります。例えば、お米一合に、スkimミルク大さじ一杯(正確にすりきり量る)の割合で入れて炊くと、一層おいしくなり家族中で食べられます。ただし入れ過ぎると焦げるので注意してください。

スkimミルクは、封を切らなければ常温で一年は保存が可能です。開封後は、二週間以内に使いきるようにしましょう。スkimミルクを溶くときは、六十度ぐらいの湯または水に溶かすのが一番よく溶けます。熱湯で溶くと、溶けにくいので、注意してください。

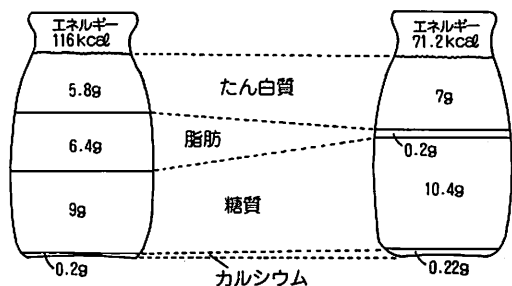
牛乳が毎日手に入らない人でも、スkimミルクなら町内の商店や農協のママさん号で販売されており、ますので、お試しください。

牛乳とスkimミルクの成分の比較

牛 乳

スkimミルク

(スkimミルク大さじ4杯を200ccの湯または水で溶いたもの)



1本60円

1本分当たり24円

お知

らせ

特別養護

老人ホーム阿東園

職員募集

昭和五十八年四月に開始される社会福祉施設「阿東園」の職員を次のとおり募集しています。

募集要領

老人を愛することを根底において、奉仕の精神を持って職務に専念される人

職種及び採用予定人員

・生活指導員(入園者の生活指導) 一人
・事務員(庶務会計事務) 一人
・寮母(入園者の介護) 十一人
・看護婦(入園者の健康管理および診療の補助) 二人
・栄養士(入園者の栄養指導および給食事務) 一人
・調理員(給食調理に関する実務) 四人
・介護員(入園者の介護の補助および一般用務) 一人

勤務条件

○交替による終夜勤務、宿直勤務があります。
○勤務の都合で早出等がありますので通勤可能な人。
○各種保険制度があります。
◎提出書類

○自筆の履歴書(写真貼付) 希望職種を記入

◎提出先(問い合わせ先)

阿東町三谷 粟屋医院内 社会福祉法人 友愛会(☎阿東210101)

◎選考方法

一次 書類審査 二次 面接 (結果は通知します)

◎募集締め切り

昭和五十八年一月十日まで

昭和58年度

山口県歯科衛生士

学生募集

募集期間

○第一次 昭和五十八年一月十四日まで
○第二次 昭和五十八年一月二十四日から二月十四日まで

募集人員

五十人 学生寮有り・定員四十人(修業年限二カ年・学割有り)
受験資格 高校卒業以上年齢二十五歳未満の女性(二十五歳以上の人でも条件によっては受験できます)

問い合わせ

山口市吉敷芝添三三三八
山口県歯科衛生士学院(☎山口2311820) または最寄りの歯科医院



私のすむまち

写真・絵画コンクール

主催 住宅都市公団

応募要領

私のすむまちをテーマに、みんなの街の表情を、写真・絵で自慢、お気に入り、関心事など思いのままを送ってください。

写真の部

応募資格 国民一般
作品 カラーまたはモノクローム(スライドは不可)・一人

で何点でも応募できますが、未発表作品に限ります。組写真は五枚まで・大きさはキャビネ以上四ツ切まで・作品には、題、撮影場所、日付、住所、氏名、年齢、連絡先電話番号を必ず明記してください。

絵画の部

応募資格 小学生および中学生
作品 クレヨン、パス、水彩絵具など自由・作品は未発表で一人一点とします。画用紙四ツ切(三六cm×五二cm)の大きさとします。作品の裏面右下に、題、住所、氏名、連絡先電話番号、学校名、学年を書いてください。

募集期間

昭和五十八年一月十五日まで(当日消印有効)

応募先(問い合わせ)

〒八一〇 福岡市中央区大名二一四二二 新日本ビル 財団法人 住宅管理協会

雇用相談室の状況

求人求職状況

(防府公共職業安定所 57年10月分)

男				女			
職種別	求	人	求	職種別	求	人	求
事務	11	(1)	18	事務	38	(3)	89
技能者	76	(3)	43	技能者	30	(2)	6
運転手	57	(3)	32	販売	25	(1)	16
営業	77		23	単純労働	46	(3)	58
単純労働	86	(8)	88	営業	29		2
販売	23	(1)	1	その他	16		8
その他	31		5				
計	361	(16)	210	計	184	(9)	179

(注) () 内は徳地町内分で内数です。
徳山職業安定所よりの求人等もあります。希望者は町役場経済課 商工観光係へ(有2351)

郵便局だより

年末年始の郵便物処理にご協力を

郵便局では、年末年始大量の郵便物をスムーズに処理するため、次のことを皆さんにお願いし協力をお願いしています。

■年賀状の差し出し

年賀状の受け付けは十二月十五日から始まります。差し出しはなるべく十二月二十日ごろまでにお出しください。

■私製はがきなど年賀状をお出しになるときは

赤で「年賀」の表示をしてください。表示がないと年内に配達されません。

■郵便番号は正しくはつきりと

郵便番号は赤わくの中に正しくはつきりと書きください。小包はなるべく早くお出しください。なお、同時に十個以上お出しになると料金を割引いたします。

詳しいことは、郵便局の窓口でお尋ねください。

休日在宅医(防府地区)

■診療時間 午前9時から午後5時
 ■外科
 12月19日 岡 医 院
 栄 町 ☎22-0037
 26日 村田博愛病院
 三田尻 ☎22-2310
 1月1日 松本外科病院
 天 神 ☎22-1409
 2日 村田博愛病院
 三田尻 ☎22-2310
 3日 中 原 病 院
 緑 町 ☎22-3145
 9日 森下外科整形
 牟 礼 ☎24-0500
 ■内科・小児科
 日曜日・祝日とも防府市休日診療所
 (寿町・防府市役所別館1館
 ☎23-2120)

町内月間行事予定

12月11日 同和教育指導者研修会 13:30~15:00
 開発センター
 13日 農業委員会 13:00~17:00 開発センター
 14日 第20回社会教育振興大会 8:30~13:00
 開発センター
 15日 インフルエンザ予防接種 9:00~11:35
 串小・中・保育所・八坂中
 心配ごと相談 10:00~15:00 旧中央公民館
 16日 栄養教室 9:00~13:00 開発センター
 インフルエンザ予防接種 8:50~15:00
 堀中・島地中・八坂小
 18日 献血 8:30~15:00 役場前・佐波高
 保育協会佐波支部研修会 13:00~18:00
 開発センター
 22日 不要犬引取り 8:40までに本庁又は各支所へ
 24日 心配ごと相談 10:00~15:00 柚野公民館
 1月5日 消防出初式
 6日 心配ごと相談 10:00~15:00 島地公民館
 15日 成人式 9:00~ 開発センター

12月は固定資産税3期
 国民健康保険税6期の納期です
 (納期限12月28日)

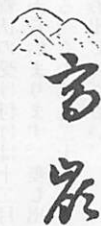
善意

銀行

■香典返しの一部として

▽三万円 下藤木 玉尾知昭さんより
 (故) ご母堂 ツル子さん
 二万円 上村 吉賀幹也さんより
 (故) ご尊父 宇一さん
 三万円 梶畑 有富良雄さんより
 (故) ご子息 節男さん
 三万円 深谷 原田ノブコさんより
 (故) ご主人 宅一さん
 二万円 御馬 河村良種さんより
 (故) ご母堂 ヒサさん
 二万円 深谷 河野カメヨさんより
 (故) ご主人 義正さん
 五万円 中村上 岡崎磯義さんより
 (故) ご母堂 クニヲさん
 二万円 才谷 高橋豊さんより
 (故) ご母堂 松田スミエさん
 三万円 須路上 河口竹夫さんより
 (故) ご母堂 ムメ子さん
 二万円 下八坂下 増田重男さんより
 (故) ご尊父 實さん
 一万円 匿名の方より

文芸



さなみ短歌会

三七〇号より
 土井 青城子 選
 下瀬 常子
 辞書で得し一字の重き秋夜更く
 山崎 香月
 割箸の少なくてよし文化祭
 山村 貞子
 雁鳴くや塗りのはげたる夫婦箸
 大 中 祥生 選
 山村 貞子
 雁鳴くや塗りのはげたる夫婦箸
 藤本 紫句
 阿弥陀寺の古き仏や烏瓜
 古 森 文子
 団地裏泡立草の咲きはじむ
 三万円 柚木 田中狷丸さんより
 (故) 姉上 野村タカさん
 二万円 笹ヶ滝 藤村隆男さんより
 (故) ご尊父 龍夫さん
 三万円 寄付
 下市 福田良子さんより
 (拾得金を)
 中村中 村田利彦さんより
 ありがとうございました。社会福祉事業のため役だたせていただきます。

町の人

(10月末日現在) 前月対比
 世帯数 3,313世帯 -4世帯
 人 口 11,420人 -24人
 男 5,547人 -10人
 女 5,873人 -14人
 自然増減 -6人(出生4人 死亡10人)
 社会増減 -18人(転入13人 転出31人)
 資料…住民基本台帳調べ